

第80回分析化学討論会 研究発表プログラム

日本分析化学会は、新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し、会員および関係各位の健康と安全を第一と考えて、第80回分析化学討論会の現地開催は行いません。講演要旨集の発行をもって討論会は成立したものと致します。

- この講演プログラム5月7日現在のものです。
- 座長は掲載していません。
- 講演を取下げた場合には講演番号の横に「講演取下げ」と表示しています。
- 講演の発表者に○印を付けています。
- 主題講演の末尾には「R」を、依頼講演の末尾には「S」を、テクニカルレビュー講演の末尾には「T」を付けています。ポスター発表の場合には、一般講演ポスター発表（産業界R&D紹介ポスターを含む）は「P」、若手講演ポスター発表（高校生ポスター講演を含む）は「Y」と明記しています。なお、産業界R&D紹介ポスター講演の末尾には「S」を、高校生ポスター講演の末尾には「H」を付けています。
- 産業界R&D紹介ポスター（産業界ポスターと略）と高校生ポスターは一般公開です。
- 産業界ポスターの講演要旨は閲覧可能です。
- 本講演プログラムは講演申込者がオンライン登録したデータをそのまま掲載しています。

【 A 会 場 】

【第1日 5月23日】

A1001 (9:45～10:00) 疎水性/親水性スイッチングイオン液体を有機相とした金属イオンの分離抽出とその錯体構造（山口大院創成）○大久保 晃太・柳澤 圭哉・川本 拓治・上村 明男・藤井 健太

A1002 (10:00～10:15) 構造情報を学習させたニューラルネットによる半導体光電極の性能予測（中大理工¹・JST さきがけ²）○片山 建二^{1,2}・永井 優也¹・余語 奇実子¹

A1003 (10:15～10:30) Similarity Mappingにより初期値推定を改良したMCR-ALS法による混合物スペクトル分離（中大理工¹・JST さきがけ²）○永井 優也¹・片山 建二^{1,2}

【依頼講演】 A1004S (14:15～14:45) 半導体ナノ構造を利用したナノ物質の高効率光マニピュレーションと分光分析（大阪市中大院理）○坪井 泰之

【依頼講演】 A1005S (14:45～15:15) プラズモン増強電場を用いる多元量子ドットのサイズ選択的分離（名大院工）○鳥本 司・山口 奈緒子・亀山 達矢

【依頼講演】 A1006S (15:15～15:45) レーザー捕捉・顕微分光・電気化学法による多孔質微粒子/溶液系物質移動過程の解析（筑波大数理工質）○中谷 清治

【依頼講演】 A1007S (15:45～16:15) 光圧を用いた単一エアロゾル液滴反応場の構築と分析（広島大院理）○石坂 昌司

【依頼講演】 A1008S (16:15～16:45) 光圧を用いたナノ小胞捕捉（岡山大院自然）○金田 隆・谷 夢希

【依頼講演】 A1009S (16:45～17:15) 光圧による神経細胞シナプス機能分子の操作と細胞機能制御への応用（阪市中大院理）○細川 千絵

【第2日 5月24日】

A2001R (9:30～9:45) 光圧を用いたフロー系での細胞外小胞の捕集（岡山大院自然）○谷 夢希・金田 隆

A2002R (9:45～10:00) 光ピンセットを用いたDNA末端間スタッキングのピコ力学解析（信州大院総合医理工¹・理研²）○金山 直樹¹・中内 宙弥¹・前田 瑞夫^{1,2}

【依頼講演】 A2003S (10:00～10:30) 光濃縮が拓くバイオ分析と応用（阪府大院工¹・阪府大院理²・阪府大LAC-SYS研³）○床波 志保^{1,3}・西尾 まどか^{1,3}・櫻井 健司^{1,3}・石倉 諒汰^{1,3}・田村 守^{2,3}・中瀬 生彦^{2,3}・飯田 琢也^{2,3}

A2004 (13:15～13:30) 核酸のみで行うゲノム編集法確立に向けた high throughput 解析法（第2報）（広島大院医系科学（薬））○紙谷 浩之・矢間 顕太郎・河合 秀彦

A2005 (13:30～13:45) 2種の核酸アダプター修飾ナノ粒子の架橋による混合色輝点の形成を利用したトロンピン検出（愛媛大院理工¹・愛媛大PROS²・理研³・埼玉大院理工⁴・東大院総文⁵）○吉村 健¹・矢野 湧暉¹・矢野 雄暉¹・小川 敦司²・前田 瑞夫³・朝日 剛¹・齋藤 伸吾⁴・吉本 敬太郎⁵・座古 保¹

A2006 (13:45～14:00) PDMSスポンジを用いるマイクロリアクターの開発とグルコース定量への応用（東薬大薬）○齋藤 恵里奈・森岡 和夫・柳田 顕郎・東海林 敦

A2007 (14:00～14:15) 腸内細菌を保護する抗生物質の経口投与を可能にする吸着剤の開発（九大院工¹・慶大院薬²）○森 健¹・杠 和樹¹・矢加部 恭輔²・長井 晴香¹・岸村 顕広¹・長谷 耕二²・金 倫基²・片山 佳樹¹

A2008 (14:25～14:40) 表面プラズモン共鳴の特徴パターンを出力するマルチチャンネル型チップによる培養細胞の非破壊的評価（産総研¹・筑波大院数理工質²）○菅井 祥加¹・富田 峻介¹・石原 紗綾夏¹・吉岡 恭子¹・栗田 僚二^{1,2}

A2009 (14:40～14:55) 細胞表面での2本鎖DNA形成を利用したカリウムイオンの蛍光イメージング（九工大院工）○竹中 繁織・尾崎 俊祐・有働 彩乃・佐藤 しのぶ

A2010 (14:55～15:10) 電気化学テロメラーゼ活性検出のためのフェロセン化ナフタレンジイミドの最適化（九工大院工¹・九工大RCBT²）○佐藤 しのぶ^{1,2}・加藤 光¹・中原 拓海¹・竹中 繁織^{1,2}

A2011 (15:10～15:25) 電気化学的呼吸測定法による血管様構造を有するスフェロイドの薬効評価（東北大院環境¹・東北大院工²・東北大学際研³）○平本 薫¹・伊野 浩介²・白 皓仁¹・梨本 裕司^{2,3}・珠玖 仁²

【 B 会 場 】

【第1日 5月23日】

【依頼講演】 B1001S (9:30～10:00) マイクロ・ナノ流路デバイス内電気二重層制御に基づくエクソソームの粒子径分級（阪府大院工¹・JST さきがけ²）○末吉 健志^{1,2}

【依頼講演】 B1002S (10:00～10:30) aifAによるエクソソームの1ステップ単離配列と1粒子統合解析（阪府大院工¹・JST さきがけ²・阪府大NanoSquare研³）○許 岩^{1,2,3}

【依頼講演】 B1003S (14:30～15:00) 細胞外小胞の網羅的捕捉と内包microRNAの機械学習解析による尿中アンサンブルマーカーの創出（名大院工¹・JST さきがけ²）○安井 隆雄^{1,2}

【依頼講演】 B1004S (15:00～15:30) 表面化学種に基づくエクソソームのサブクラス分離への挑戦(京大院工) ○久保 拓也・加藤 誠也・内藤 豊裕・秋吉 一成・大塚 浩二

【依頼講演】 B1005S (15:30～16:00) エクソソームの内包タンパク質・動態・細胞応答をモニターするプロテオミクステクノロジー(京大院薬¹・JSTさきがけ²) ○今見 考志^{1,2}

B1006R (16:00～16:15) 細胞外小胞超高度センシングナノプラットフォームの創製(神戸大院工) ○砂山 博文・竹内 俊文

B1007R (16:15～16:30) 脂質二分子膜を介したイオン透過の膜内イオン濃度依存性(京工織大院工芸科学) ○大松 照政・堀 貴翔・石田 尚人・湊 蛍・吉田 裕美・前田 耕治

【第2日 5月24日】

B2001 (9:45～10:00) 赤外イメージングによるステロイド性骨粗鬆症モデルラット腰椎の骨質解析(千歳科技大院光科¹・北大整形外科²・北大歯³・千歳科技大理工⁴・北大電子科研⁵) ○中村 郁哉¹・佐藤 大²・藤田 諒²・長谷川 智香³・堀内 秀与⁴・栢谷 朋美⁴・太田 昌博²・高畑 雅彦²・三友 秀之⁵・居城 邦治⁵・網塚 憲生³・木村・須田 廣美^{1,4}

B2002 (10:00～10:15) X線CTを用いた木材の法科学的検査法の検討(科警研) ○板宮 裕実・杉田 律子・小川 好則

B2003 (10:15～10:30) 発達障害モデルとしてのMotopsin欠損KOマウスの血清中アミノ酸分析(高知大複合領域科学¹・群馬大院保健²・東洋電化テクノリサーチ³) ○蒲生 啓司¹・三井 真一²・前田 武晴³・公文 俊佑³・美濃 厚志³

B2004 (13:15～13:30) 超高速細胞配列と細胞表層濃縮法を用いた抗体分泌細胞の識別と回収(兵庫県大理) ○波多 美咲・鈴木 雅登・安川 智之

B2005 (13:30～13:45) 高感度免疫分析デバイスの開発とH5型鳥インフルエンザウイルス検出への応用(北大院総化¹・メキシコ国立自治大²・北大院工³・東大院工⁴・名大院工⁵) ○西山 慶音¹・Kenia Chávez Ramos²・真栄城 正寿³・石田 晃彦³・谷 博文³・笠間 敏博⁴・馬場 嘉信⁵・渡慶次 学³

B2006 (13:45～14:00) 生物発光分析のためのペーパーデバイスの開発とキナーゼ分析への応用(北大院総合化学¹・北大院工²) ○高田 一生¹・渡慶次 学²・谷 博文²・石田 晃彦²・真栄城 正寿²

B2007 (14:00～14:15) 血中リチウムイオン測定のための全自動分析システムの開発(北大院総化¹・北大院工²) ○小松 雄士¹・真栄城 正寿²・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²

B2008 (14:15～14:30) ナノ構造体を用いた脂質ナノ粒子のサイズ分離(北大院総化¹・北大院工²・JSTさきがけ³) ○清水 一樹¹・真栄城 正寿^{2,3}・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²

B2009 (14:40～14:55) 排水中ふっ素化合物のフローインジェクション分析(愛知工大¹・三菱ケミカルアナリティック²) 時松 愛佳¹・中西 勇介¹・大野 慎介²・林 則夫²・村上 博哉¹・手嶋 紀雄¹

B2010 (14:55～15:10) ポータブルHPLCのためのLEDおよびフォトダイオードを用いた小型吸光検出モジュールの開発(北大院総合化学¹・北大院工²) ○西村 卓馬¹・真栄城 正寿²・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²

【 C 会 場 】

【第1日 5月23日】

C1001 講演取下げ

C1002 講演取下げ

C1003 講演取下げ

C1004 講演取下げ

C1005 (14:30～14:45) ICPを利用した単一細胞元素分析に向けた細胞試料導入装置の開発(東薬大生命¹・東工大未来研²) ○青木 元秀¹・吉田 真己²・内海 利菜¹・西島 公佳¹・末永 祐磨²・梅村 知也¹・沖野 晃俊²

C1006 (14:45～15:00) ICPイオントラップ質量分析法による単一粒子・単一細胞の複数元素分析(アジレント・テクノロジー・インターナショナル) ○山田 憲幸・久保田 哲央・山中 理子

C1007T 講演取下げ

C1008 (15:55～16:10) LA-ICP-MSによるホモジネート標品を用いたマウス組織の金属定量イメージング(東レリサーチセ¹・東レ²) ○藤崎 一幸¹・高橋 雄大²・近藤 弘¹・高橋 圭²・坂口 晃一¹・佐藤 信之¹

C1009 (16:10～16:25) 液相レーザーアブレーション法による合金ナノ粒子の合成と元素組成分析(東大院理) ○山下 修司・平田 岳史

C1010 講演取下げ

【第2日 5月24日】

C2001 (9:30～9:45) ICP-QMS/QMSのリアクションセル内における希土類元素イオンと酸素の反応特性：軸方向加速度などパラメーターの影響(産総研¹・アジレント²) ○朱 彦北¹・中野 かずみ²・鹿籠 康行²

C2002 (9:45～10:00) トリプル四重極ICP-MSを用いたセル入射イオンの運動エネルギーとプラズマ温度の関係に関する検討(アジレント¹・アジレントインターナショナル²) ○溝渕 勝男¹・山田 憲幸²

C2003 (10:00～10:15) ICP質量分析計を用いた微小金ナノ粒子の粒径分析(東大院理) ○中里 雅樹・山下 修司・平田 岳史

C2004 (10:15～10:30) spICP-MSによるマイクロプラスチックの個数濃度・サイズ測定(産総研) ○宮下 振一・藤井 紳一郎・稲垣 和三

【依頼講演】 C2005S (13:15～13:45) 札幌のきれいな空を守った化学者たち-趣旨説明とともに-(北教大札幌) ○菅 正彦

【依頼講演】 C2006S (13:45～14:15) 化学物質を撮るカメラ(豊橋技科大電気) ○服部 敏明

【依頼講演】 C2007S (14:15～14:45) 北見薄荷(ハッカ)の化学実験 -作る楽しさと知る楽しさ-(東海大札幌教養教育セ) ○和泉 光則

【 D 会 場 】

【第1日 5月23日】

【依頼講演】 D1001S (9:30～10:00) 分岐流路を利用するICP分析と環境水分析への応用(福島大理工¹・パーキンエルマー²) ○高貝 慶隆¹・古川 真^{1,2}

【依頼講演】 D1002S (10:00～10:30) 熱分解GC-MSによる海洋マイクロプラスチック分析の基礎検討(名工大¹・フロンティアラボ²・東北大院理³) ○大谷 肇¹・原田 賢二¹・北川 慎也¹・飯國 良規¹・松井 和子²・渡辺 壺²・石村 敬久²・寺前 紀夫^{2,3}・渡辺 忠一²

D1003R (14:30～14:45) 酸化セリウムナノ粒子を用いた簡易ヒ素(V)検出法の開発(北大院工¹・セルスペクト²) ○松永 光司¹・平野 麗子²・佐藤 久¹

【依頼講演】 D1004S (14:45～15:15) フロック画像への畳み込みニューラルネットワークの適用による凝集剤添加量の最適化(中央大理工) ○山村 寛

【依頼講演】 D1005S (15:15～15:45) 荒川へ流入する未知汚染物質の高分解能LC/MSを用いたスクリーニング(東大院工) ○石井 淑大・栗栖 太・春日 郁朗・古米 弘明

【依頼講演】 D1006S (15:45～16:15) 北海道の水環境をはかる～美瑛市宮島沼の水質長期モニタリング～(酪農大農食環境) ○中谷 暢丈

D1007R (16:15～16:30) 金属ポルフィリンをマーカーとする海洋汚染重油のキャラクタリゼーションー可能性と残された課題ー(東北大) ○斎藤 紘一

【第2日 5月24日】

【依頼講演】 D2001S (9:15～9:45) 機能水の分析(神奈川大理) ○西本 右子

D2002R (9:45～10:00) 全反射蛍光X線分析法による水溶液試料の微量元素分析ー特徴と試料準備における課題と提案ー(阪市大院工) ○辻 幸一・古里 拓巳・松山 嗣史

D2003R 講演取下げ

D2004R (10:15～10:30) 材料表面吸着水の振動分光計測：シリカ表面におけるナノ液滴の自発的生成(東理大WFSTセ¹・東理大理²) ○浦島 周平¹・内田 琢²・本間 芳和¹・由井 宏治^{1,2}

【依頼講演】 D2005S (13:15～13:45) 分子動力学シミュレーションによる水界面の分子構造と和周波発生スペクトル計算(富山大院理工) ○石山 達也

D2006R (13:45～14:00) 塩基性色素分離の界面活性剤無添加フローテーションにおけるアルコール添加の効果(北見工大院工¹・北見工大工²) ○大岩 真子¹・金子 広樹²・澤井 亮佑²・Lyu, Xioye¹・児玉 康輝¹・齋藤 徹²

【依頼講演】 D2007S (14:00～14:30) 湖水(摩周湖)の分析(北見工大) ○南 尚嗣・坂上 寛敏

D2008R (14:30～14:45) フローテーションによる水中塩基性薬物および色素の迅速分離(北見工大工) ○齋藤 徹・大岩 真子・児玉 康輝・大谷 裕介

【 E 会 場 】

【第1日 5月23日】

E1001 (9:30～9:45) 植物に蓄積されたセレンの化学形態分析(東京電機大工¹・産総研²) ○保倉 明子¹・武内 悠悟¹・山本 悠暉¹・熊谷 和博²

E1002 (9:45～10:00) ジエチルジチオカルバミン酸の酸分解反応の硫黄K殻XAFS解析(広島大院工) 土井 淳也・STELLHORN Jens Rüdiger・駒口 健治・○早川 慎二郎

E1003 (10:00～10:15) カチオンの異なる水溶液浸漬した金属表面の分析(北大院工¹・University of Rajshahi²・JAEA³) ○坂入 正敏¹・Md Saiful Islam^{1,2}・大谷 恭平^{1,3}

E1004 (10:15～10:30) イオン液体の軟X線吸収スペクトル(兵庫県大院工) 若井 宏樹・○村松 康司・柿部 剛史

E1005 (14:30～14:45) 高速度鋼の蛍光X線分析におけるガラスビードの希釈倍率と鉄共存量が合金元素の蛍光X線強度に及ぼす影響の評価(東北大金研) ○中山 健一・我妻 和明

E1006 (14:45～15:00) 共焦点蛍光X線分析法を用いた溶融亜鉛めっき傷部周辺での腐食過程の高速イメージング(阪市大院工) ○松山 嗣史・仲西 桃太郎・辻 幸一

E1007 (15:00～15:15) 蛍光X線分析に対応した有害金属溶出試験用プラスチック標準の開発(明大¹・リガク²・明大理工³) ○中村 利廣^{1,2}・加藤 瑛史³・萩原 健太³・小池 裕也³・大淵 潤司²

E1008 (15:15～15:30) 全反射蛍光X線分析による土壌のウラン汚染評価(量研¹・東邦大²) ○吉井 裕¹・高村 晃大^{1,2}・上床 哲明^{1,2}・高田 由美¹・伊豆本 幸恵¹・酒井 康弘²

E1009 (15:30～15:45) 温度応答性高分子の相転移過程における水和構造変化の観測(東大物性研¹・東大院新領域²・広島大院理³) ○山添 康介¹・Ugalino, Ralph²・宮脇 淳^{1,2}・高橋 修³・原田 慈久^{1,2}

E1010 講演取下げ

E1011 (16:15～16:30) エネルギー分析型中性子イメージングを用いたホウ素の可視化技術の開発(JAEA/大洗¹・JAEA/J-PARCセ²・CROSS³・阪大⁴・北大⁵・JAEA/CLADS⁶) ○阿部 雄太¹・甲斐 哲也²・土川 雄介²・松本 吉弘³・Joseph D. Parker³・篠原 武尚²・大石 佑治⁴・加美山 隆⁵・永江 勇二⁶・佐藤 一憲⁶

E1012 (16:30～16:45) 磁場中ガルバニ置換によるCuグリッド上Auナノ構造体を用いたSALDI-MS(名工大院工) ○飯國 良規・稲本 皓己・林 孝明・大谷 肇

E1013 (16:45～17:00) 頑強で持続可能な超偏極キセノンガス生成供給装置の開発と応用. ナノファイバーのNMR温度可変実験(阪大院医¹・MRメドケム研²・帝人フロンティア³・京大院情報⁴) ○藤原 英明^{1,2}・小林 美一³・今井 宏彦⁴・木村 敦臣¹

E1014 (17:00～17:15) 結晶スポンジ法における塩基性化合物の効果的構造解析方法の開発(キリンHD基盤研) ○谷口 慈将・松本 理恵・門田 智之

【第2日 5月24日】

E2001 (9:45～10:00) 電荷移動錯体を利用した高分子材料への力学的負荷検出(早大院先進理工¹・広大院工²) ○土戸 優志¹・山中 凌大¹・今任 景一^{1,2}・武田 直也¹

E2002 (10:00～10:15) 芳香族置換基を有するCTV誘導体のsaddle型への構造変化および金属イオン識別能の評価(阪工大工) 森内 隆代・○松原 昌大・藤森 啓一

E2003 (10:15～10:30) 凝集誘起発光および不斉識別能をもつ蛍光色素導入型ベンゼントリアミドの物性や機能性評価(阪工大工) 森内 隆代・○河村 陸・藤森 啓一

E2004 (13:15～13:30) ポリ(N,N-ジエチルアクリルアミド)のプラズモン光捕捉と分子濃縮・検出法の開発(阪市大院理) ○東海林 竜也・松本 充央・坪井 泰之

E2005 (13:30～13:45) Development of a completely portable photometric detector consisting of paired light-emitter detector diodes for the determination of paraquat. (岡山大院自然) ○Seetasang, Sasikarn・金田 隆

- E2006 (13:45～14:00) 凍結水溶液中でのナフトール誘導体の蛍光特性 (東工大院理) ○武藤 智也・原田 誠・福原 学・岡田 哲男
- E2007 (14:10～14:25) キャビティリングダウン分光法を用いた小型微量水分計の開発 (産総研¹・神栄テクノロジー²) ○阿部 恒¹・橋口 幸治¹・本田 真一²・板橋 健一²・清水 裕行²・三宅 伴季²
- E2008 (14:25～14:40) 不完全な銀鏡反応を利用する表面増強ラマン散乱測定 (浜松ホトニクス中研筑波研¹・浜松ホトニクス中研²) ○藤原 一彦¹・福原 誠史¹・岡野 陽平²・里園 浩²・丸山 芳弘¹

【 F 会 場 】

【第1日 5月23日】

- F1001R (9:15～9:30) レーザーアブレーション-ICP質量分析法によるイメージング分析の高速化 (東大院理) ○平田 岳史・山下 修司・中里 雅樹・鈴木 敏弘
- 【依頼講演】 F1002S (9:30～10:00) 超高感度キャピラリー電気泳動-質量分析法の開発と一細胞メタボローム分析への応用 (理研BDR) ○川井 隆之
- 【依頼講演】 F1003S (10:00～10:30) 細胞や組織の化学状態を捉える大気圧サンプリングイオン化質量分析法の開発 (阪大院理) ○大塚 洋一
- 【依頼講演】 F1004S (14:30～15:00) ライブセルの超解像度形状イメージング技術と代謝物の電気化学計測技術の開発 (金沢大NanoLSI¹・JSTさきがけ²) ○高橋 康史^{1,2}
- 【依頼講演】 F1005S (15:00～15:30) 生細胞内オルガネラの超解像イメージングを実現する超耐光性蛍光色素の開発 (名大ITbM) ○多喜 正泰
- 【依頼講演】 F1006S (15:30～16:00) 励起三重項を用いた光・スピン操作: アップコンバージョンから超核偏極まで (九大院工¹・九大CMS²・JSTさきがけ³) ○楊井 伸浩^{1,2,3}
- 【依頼講演】 F1007S (16:00～16:30) 水相-ミセル間分子移動を利用したマイクロ水滴内イムノアッセイ法の開発 (東北大多元研¹・JSTさきがけ²) ○福山 真央^{1,2}・火原 彰秀¹
- 【依頼講演】 F1008S (16:30～17:00) 非標識・非破壊単一細胞分析法の開発 (九大院工) ○加地 範匡
- F1009R (17:00～17:15) 金属ナノ粒子を用いた細菌細胞マッピング (阪府大院工) ○椎木 弘・石木 健吾・孫 術益・松井 響平・田邊 壮
- F1010R 講演取下げ

【第2日 5月24日】

- F2001 (9:15～9:30) 共鳴光励起効果に基づく高分子ナノ粒子の選択的光マニピュレーション (阪市大院理) ○橋本 早耶香・東海林 竜也・坪井 泰之
- F2002 (9:30～9:45) 金属メッシュデバイスの分光特性を活用したマイクロ粒子の検出 (福岡大工¹・村田製作所²) ○瀬戸 弘一¹・佐伯 篤志¹・松下 亮佑¹・満上 亘¹・神波 誠治²・廣橋 由美子¹・新戸 浩幸¹
- F2003 (9:45～10:00) Co-aggregation法SERSを用いる酸化損傷塩基の湿式迅速分析 (京大院工) ○福岡 隆夫・名村 今日子・鈴木 基史

- F2004 (10:00～10:15) ポリエチレングリコールを用いて調製した金ナノ粒子の崩壊に基づくチオール化合物の定量 (宇都宮大院工) 岩松 翼・稲川 有徳・○上原 伸夫
- F2005 (10:15～10:30) 血清アルブミンインプリントポリマーナノゲルの細胞取り込み解析 (神戸大院工) 早川 なつき・山田 託也・○高野 恵里・北山 雄己哉・竹内 俊文
- F2006 (13:15～13:30) 高圧下におけるテトラフェニルエチレンの分配挙動の評価 (東工大理学院¹・Tsinghua²) ○宮川 晃尚¹・木下 智和¹・Yue Zheng²・原田 誠¹・福原 学¹・岡田 哲男¹
- F2007 (13:30～13:45) イオン液体と油との間の新規ソフト界面の電気化学と反応場としての応用 (京大) ○黒山 遥平・西直哉・張 鈺・作花 哲夫
- F2008 (13:45～14:00) 氷表面のダンゲリングボンドとガリウム(III)錯体との配位子交換反応 (宇都宮大工) ○稲川 有徳・高山 俊也・上原 伸夫
- F2009 (14:00～14:15) 微小孔リン脂質二重膜の光散乱・電気化学同時時間分解測定法 (東北大多元研¹・東北大院理²・JSTさきがけ³・東北大電通研⁴) ○曾根 ゆり^{1,2}・福山 真央^{1,3}・馬騰⁴・平野 愛弓⁴・火原 彰秀¹
- F2010 (14:15～14:30) 膜張力・流動性計測によるイオン-脂質二重膜間相互作用のアニオン効果 (千葉大院工¹・東大院総合文化²・千葉大院融合理工³) 吉田 伸之介³・○野本 知理¹・Chiari, Luca¹・豊田 太郎²・藤浪 眞紀¹
- F2011 (14:30～14:45) 液液界面において集団運動する自己駆動粒子周囲の界面張力と対流 (千葉大院工¹・東大院総合文化²) ○若佐 怜慧¹・綿引 靖人¹・Chiari, Luca¹・野本 知理¹・豊田 太郎²・藤浪 眞紀¹

【 G 会 場 】

【第1日 5月23日】

- G1001 (9:45～10:00) イオン電流値を利用した血管内アクセスとイメージングシステムの開発 (東北大院環境¹・東北大院工²・東北大学際研³・東北大WPI AIMR⁴・金沢大WPI NanoLSI⁵・JST PRESTO⁶) ○平 典子¹・梨本 裕司^{2,3}・井田 大貴^{1,3,4,6}・今泉 拓斗¹・伊野 浩介²・高橋 康史^{5,6}・熊谷 明哉^{1,4}・珠玖 仁²
- G1002 (10:00～10:15) ヨーグルト中の乳酸菌が産生する細胞外多糖の直接可視化 (物材機構¹・阪府大²) ○中尾 秀信¹・椎木 弘²・金 濟徳¹
- G1003 (10:15～10:30) 酵素増感反応による膜タンパク質の検出を目指したキノンメチド型蛍光基質の開発 (九大院システム生命¹・同仁化学²) ○榊井 美咲¹・小野 啓一郎¹・野口 克也²・下村 隆²・大内 雄也²・石山 宗孝²・志賀 匡宣²・上野 右一郎²・岸村 顕広¹・森 健¹・片山 佳樹¹
- 【依頼講演】 G1004S (14:30～15:00) レーザー誘起単一ピコリットル高分子微粒子を分析場とする微量物質抽出・計測 (北大院理¹・北大院総化²・豊田理研³) ○三浦 篤志^{1,2}・野原 陸²・野島 明瑞美²・山本 春希²・喜多村 昇³・上野 貢生^{1,2}
- 【依頼講演】 G1005S (15:00～15:30) ナノテクノロジーをもちいたソフトマター単分子分析化学 (阪大産研) ○大城 敬人
- 【依頼講演】 G1006S (15:30～16:00) 磁気ナノ粒子の交流磁場応答を利用した局所粘性測定 (阪大院理) ○諏訪 雅頼

【依頼講演】 G1007S (16:00 ~ 16:30) 脂質二分子膜におけるイオン性物質の挙動とその解析法 (京工織大院工芸科学¹・東北大多元研²・JST さきがけ³) ○吉田 裕美¹・大松 照政¹・石田 尚人¹・堀 貴翔¹・村上 宏司¹・宮城 政弘¹・福山 真央^{2,3}・前田 耕治¹

【依頼講演】 G1008S (16:30 ~ 17:00) 分子の触媒的な動的挙動が協奏する分子集合体のしなやかな自発運動と自律運動 (北大院理) ○景山 義之

【依頼講演】 G1009S (17:00 ~ 17:30) リピドナノテクノロジーを活用した分離法 (阪大院基礎工) ○岡本 行広

【第2日 5月24日】

G2001R (9:15 ~ 9:30) しなやかな食品の食感分析への機械学習応用 (東電機大理工) 吉田 駿介・川田 泰輝・○武政 誠

G2002R 講演取下げ

【 H 会 場 】

【第1日 5月23日】

H1001 (9:45 ~ 10:00) 微量Ir, Ru, Rh分離分析法の開発 (住友金属鉱山) ○瀧本 幸宏

H1002 (10:00 ~ 10:15) 固体中極微量アルゴン分析装置 (堀場¹・コベルコ科研²) ○井上 貴仁¹・内原 博¹・乾 道春²

H1003 (10:15 ~ 10:30) 微生物燃料電池の高効率化における添加物の効果 (阪府大院工¹・阪府大院理²・阪府大LAC-SYS研³・千歳科技大⁴) ○櫻井 健司^{1,3}・石倉 諒汰^{1,3}・末廣 泰地^{2,3}・山本 靖之^{2,3}・Olaf Karthaus⁴・飯田 琢也^{2,3}・床波 志保^{1,3}

H1004 (14:30 ~ 14:45) 人工抗体膜を被覆した無機ナノシート/酵素複合体を用いたポリフェノール比色分析システムの開発 (佐賀大農¹・長崎大院工²) 薬師寺 星香¹・田中 瑛晶¹・上田 敏久¹・鎌田 海²・○宗 伸明¹

H1005 (14:45 ~ 15:00) シクロデキストリン修飾電極を用いた物質の入れ替わりに基づくバイオセンサ (阪府大高専¹・阪府大院工²) ○松井 響平^{1,2}・椎木 弘²・野田 達夫¹

H1006 (15:00 ~ 15:15) バイオLSIを用いたゼブラフィッシュ胚周囲の酸素濃度計測に基づく毒性試験法の開発 (兵庫県大院物質理¹・日本航空電子²・東北大院環境科学³・東北大院工⁴) ○寺尾 和輝¹・鈴木 雅登¹・國方 亮太²・須田 篤史²・井上(安田) 久美³・伊野 浩介⁴・末永 智一³・安川 智之¹

H1007 (15:15 ~ 15:30) 蛍光性色素液体を用いた超高感度FRET検出型PVC膜オプトードの開発 (阪府大院工) ○水田 翼・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明

H1008 (15:30 ~ 15:45) 多彩な分子応答性を示す混成単分子膜に基づいたFET化学センサの開発 (産総研¹・筑波大院数理²) ○南木 創¹・市川 佑貴^{1,2}・栗田 僚二^{1,2}

H1009 (15:55 ~ 16:10) チオウレア基を有するポリチオフェン化学センサーによる分子センシング (東工大理¹・JST さきがけ²) 土屋 智誠¹・○福原 学^{1,2}

H1010 (16:10 ~ 16:25) 拡散係数変化を利用した電気化学エントロキシセンサ (東北大院環境¹・東北大院工²・東北大学際研³・東北大イノベセ⁴) ○伊藤 健太郎¹・井上(安田) 久美¹・伊野 浩介²・梨本 裕司^{2,3}・末永 智一⁴・珠玖 仁²

H1011 (16:25 ~ 16:40) レーザーアブレーションによる水素センサ材料の開発 (横国大工) ○西島 喜明

H1012 (16:40 ~ 16:55) Investigation of a Bipolar Electrode-based Liquid Junction-free Sensor for Simultaneous Sensing of Glucose and Lactate (東北大院環境科学¹・東北大工²・イノベーション戦略推進セ³) ○Siti Masturah Fakhruddin¹・井上(安田) 久美¹・池川 未歩¹・末永 智一³・珠玖 仁²

H1013 (16:55 ~ 17:10) 含窒素環状錯体をイオノフォアとするイオン選択性電極のアニオン識別能評価 (阪工大工) 森内 隆代・○鳥越 なつみ・藤森 啓一

【第2日 5月24日】

H2001 (9:15 ~ 9:30) 電気化学SPRによるイオン液体中での銅電析初期過程のin-situ分析 (京大院工) ○江澤 健太・西 直哉・作花 哲夫

H2002 (9:30 ~ 9:45) 電気化学SPRによるイオン液体 | 電極界面の解析: 表面電荷密度と電気二重層ダイナミクス (京大院工) ○張 詩偉・西 直哉・作花 哲夫

H2003 (9:45 ~ 10:00) Co-nanoparticle modified MWCNT electrode for phosphate ion sensor (Graduate School of Sci. & Eng., Saga Univ.¹・Kumamoto Univ.²) ○Rinda Sari Shaimah¹・Masayuki Tsushida²・Masato Tominaga¹

H2004 (13:15 ~ 13:30) 2H,3H-デカフルオロペンタン/水界面でのイオン移動エネルギーとその非ボルン型理論による解析 (神戸大院理¹・福井県大生物資源²) 加藤 岳志¹・植松 宏平²・片野 肇²・○大塚 利行¹

H2005 (13:30 ~ 13:45) 有機およびフルオラス溶媒 | 水界面での直鎖カルボン酸イオンの移動反応におけるフッ素置換の効果 (福井県大生物資源¹・神戸大院理²) ○植松 宏平¹・山形 博平¹・坂江 広基¹・片野 肇¹・大塚 利行²

H2006 (13:45 ~ 14:00) 鉛電池負極添加物であるリグニン中の官能基が充放電性能に与える影響 (阪府大院工¹・鈴鹿高専²) ○田邊 壮^{1,2}・平井 信充²・椎木 弘¹

H2007 講演取下げ

【 I 会 場 】

【第1日 5月23日】

I1001 講演取下げ

I1002 (14:45 ~ 15:00) 有機溶媒を用いたキャピラリーゾーン電気泳動による陰イオンの一斉分離 (東レリサーチセ¹・岡山大院自然²) ○畑 和貴¹・野中 徳子¹・佐藤 信之¹・金田 隆²

I1003 (15:00 ~ 15:15) キャピラリー電気泳動反応器による鉄封鎖剤錯体の速度論的安定性の解析 (東北大院環境) 鈴木 綾太・○壹岐 伸彦

I1004 (15:15 ~ 15:30) キャピラリー電気泳動/動的前端分析によるβ-D-ガラクトシダーゼの基質競合解析 (徳島大院先端技科¹・徳島大院社会産業理工²) ○峯 大典¹・水口 仁志²・高柳 俊夫²

I1005 (15:30 ~ 15:45) Phos-tag含有ポリアクリルアミドゲルを用いるリン酸化化合物のオンライン濃縮・標識マイクロチップ電気泳動法の開発 (近大薬) ○山本 佐知雄・矢野 祥子・増田 誠子・木下 充弘・鈴木 茂生

I1006 (15:55 ~ 16:10) 温度応答性高分子とカチオン性高分子をリガンドとした新規ミックスマードカラムの開発 (慶大薬¹・東大院工²) ○長瀬 健一¹・北澤 早紀子¹・山田 創太¹・秋元 文²・金澤 秀子¹

I1007 (16:10～16:25) 周波数分割多重化LC-MSの多重度増大に関する研究(名工大院工)○北川 慎也・先田 廉・岸 博香・大谷 肇

I1008 (16:25～16:40) 親水性高分子ゲルカラムを用いる多段階pHピークフォーカシング液体クロマトグラフィーによる希土類金属の分離(埼玉大院理工)○渋川 雅美・小野山 洋輔・半田 友衣子・齋藤 伸吾

I1009T 講演取下げ

【第2日 5月24日】

I2001 (9:45～10:00) 酵母カプセル界面の機能評価(富士食品工業¹・カワノラボ²)○立松 綾子¹・阿部 竜典¹・河野 誠²・伏見 善也¹

I2002 (10:00～10:15) 単粒子分析による乳化などの評価(カワノラボ¹・富士食品²)○河野 誠¹・立松 綾子²

I2003 (10:15～10:30) カボチャ粗繊維の安定同位体比を用いたカボチャ調理品の産地判別技術(日獣生科大¹・森林総研²・農研機構食品研³)新野 拓巳¹・田端 彩葉¹・知久 和寛¹・中下 留美子²・吉田 充¹・鈴木 彌生子³

I2004 (13:15～13:30) ESI-MSを用いた6価クロムの定量方法の開発;水道水質基準以下の濃度の測定(東京海洋大)○武藤 美生・田中 美穂

I2005 (13:30～13:45) 製鋼スラグを利用した6価クロムの回収と固定(東京海洋大¹・日本製鉄²)○田中 美穂¹・新谷 歩¹・高梨 翠¹・相本 道宏²

I2006 (13:45～14:00) 腐食物質と結合した鉄の定量法(長岡技科大)○高橋 由紀子・丸山 彩

I2007 (14:10～14:25) 淡水中のヒ素化学種組成に対する植物プランクトン及び化学的因子の影響(金沢大理工¹・金沢大院自然²)○長谷川 浩¹・Rimana Islam, Papry²・藤澤 彰吾²・大森 圭記²・眞塩 麻彩実¹

I2008 (14:25～14:40) HPLC-ICP-MS法による河川水に含まれるガドリニウムの化学形態分析(関学大理工¹・理研SPRING-8セ²・産総研計量標準³)○岡林 識起¹・河根 怜央奈¹・岩井 貴弘²・成川 知弘³・壺井 基裕¹・千葉 光一¹

I2009 (14:40～14:55) 四国の山岳地域における冬季湿性沈着試料中の非水溶性CdおよびPb(徳島大理工)○山本 祐平・檜垣 敦哉・今井 昭二

【 P 会 場 】

【第1日 5月23日】

P1101S 講演取下げ

P1102S 講演取下げ

P1103S (13:15～14:15) 「絶えざる革新」を先導する花王のNMR技術(花王解析科学研)○笹原 久武・石田 明子

P1104S (13:15～14:15) LC-MS技術を利用した機能性表示食品開発業務への貢献(ライオン研究開発本部¹・徳島大院医歯薬学研究部²)○佐藤 惇志¹・湯山 可奈子¹・岩井 崇郎¹・筒井 拓也¹・新垣 理恵子²・柿澤 恭史¹・石丸 直澄²

P1105S (13:15～14:15) アルコキシシランの重縮合反応過程測定(ニコン¹・日本ウォーターズ²)○佐藤 至¹・米山 健司¹・帰山 祥子¹・松成 秀一¹・山田 光一郎²・一木 満貴子²・佐藤 太²

P1106S (13:15～14:15) 複数の機器によるインスリン製剤およびインスリンボールの分析(日本電子)○石川 清宏・伊藤 喜之・寺嶋 博・西岡 秀夫

P1107S (13:15～14:15) 新型機器APGC/MS(XevoG2-XS QToF)販売に伴う高額・精密機器残留リスク削減の耐震固定事例(セノ耐震事業部)○加藤 恒雄・小林 英治

P1108S (13:15～14:15) セルロースナノファイバー(CNF)の繊維径・繊維長・分散性評価(島津)○洲本 高志・飯田 栄治

P1109S (13:15～14:15) マイクロプラスチックの要因となるプラスチック廃棄物の分析および代替材料の評価(日立ハイテクサイエンス)○並木 健二・坂元 秀之・大柿 真毅

P1110S (13:15～14:15) 包装容器分野における新規材料の分析事例(東洋製罐GHD綜研)○木下 友貴・平川 叙夫・長濱 英昭

P1111S (13:15～14:15) 出光興産の研究開発における分析・解析の役割(出光興産次世代技術研)○長町 俊希・八百 篤史・小鹿 博道

P1112S 講演取下げ

P1113S (13:15～14:15) 旭化成(株)の研究開発における解析技術の役割～MALDI-TOFMSによる高分子微細構造解析～(旭化成)○坂部 輝御・井上 泰平・菊間 淳

P1114S (13:15～14:15) 産業用酵素の開発と利用(味の素)○高橋 一敏・田上 宇乃・山口 浩輝・巽 萌美・水越 利巳・宮野 博

P1115S (13:15～14:15) キリンホールディングスの先端高度分析化学について(キリンホールディングス)楊 箬 爽・○門田 智之

P1116S 講演取下げ

P1117S (13:15～14:15) フェムト秒レーザーアブレーション-ICP-MS法による固体試料中の微量元素分析(富士フィルム解析セ¹・東大理²)寺尾 祐子¹・相山 卓郎¹・○宮下 陽介¹・檜納 好岐²・中野 遥²・平田 岳史²

P1118S 講演取下げ

P1119S (13:15～14:15) 東芝における製品含有化学物質管理のための分析技術開発(東芝研開セ)○沖 充浩・盛本 さやか・佐藤 友香

P1120S (13:15～14:15) 電子顕微鏡における情報の取分け(JFEテクノリサーチ)○名越 正泰・中村 貴也・北原 保子・佐藤 馨

P1121S 講演取下げ

P1122S (13:15～14:15) NMRスピン拡散法を用いたポリマーの凝集ドメイン構造(富士フィルム解析セ)○稲垣 厚志

P1123S (13:15～14:15) 自動車関連材料におけるラマン・赤外分析～表面増強赤外吸収による銀微粒子表面の分析～(豊田中研)○加藤 雄一・須藤 栄一

P1124S 講演取下げ

P1125S (13:15～14:15) 日産化学の研究開発をリードする先端分析研究(日産化学)○松原 功達

P1126T 講演取下げ

P1127 (13:15～14:15) 超純水装置の採水口フィルターの装着が水質に与える影響(エルガ・ラボウォーター)○黒木 祥文

【第2日 5月24日】

- P2001 (10:45 ~ 11:45) 原子スペクトル分析におけるケイ素標準液の組成の違いによる検量線への影響 (アジレント) ○橋本文寿
- P2002 (10:45 ~ 11:45) spICP-MSによるセラミックス製品の洗浄度評価～固相抽出による溶存イオンとナノ粒子の分離手法の開発～ (京セラ) ○山下 真弘・後藤 拓也・中西 将太・関 広美
- P2003 (10:45 ~ 11:45) 高感度測定可能なラジアル測光方式を用いたICP発光分光分析による水溶性有機溶媒中の微量元素分析 (日立ハイテクサイエンス) ○添田 直希・美川 真奈・夏井 克己・並木 健二
- P2004 (10:45 ~ 11:45) タンニン酸を担持させたキレート樹脂固相抽出カラムを用いたアンチモンの原子吸光分析 (日立ハイテクサイエンス) ○山本 和子・坂元 秀之・白崎 俊浩
- P2005 講演取下げ
- P2006 (10:45 ~ 11:45) spICP-MSによるFe₃O₄ 15nm粒子の分析 (アジレント¹・アジレントインターナショナル²) ○島村 佳典¹・溝渕 勝男¹・山中 理子²・板垣 隆之²
- P2007 (10:45 ~ 11:45) 全量消費型試料導入系-ICP質量分析法による微量試料中抗体標識元素の分析 (東レリサーチセ) ○一ノ瀬 尊之・大塚 達哉・秦 麻美・坂口 晃一・佐藤 信之
- P2008 講演取下げ
- P2009 (10:45 ~ 11:45) 教育現場での活用を目指した、天秤による液量測定を組み合わせた、レーザーを光源とするつり合い型比色計の開発 (上越教育大) ○下村 博志・真島 佑弥
- P2010 (10:45 ~ 11:45) 多光子イオン化飛行時間型質量分析法を用いたクリーニングするエマルジョンの油濃度の時間変化 (福井大院工¹・福井大工²) ○竹澤 秀之¹・杉山 智信¹・小幡 亮介¹・板谷 健吾¹・宮川 しのぶ²・内村 智博¹
- P2011 (10:45 ~ 11:45) 種々の植生における日本各地の森林土壌の科学分析 (龍谷大先端理工) 王 甲文・小栗 北斗・松中 岩男・○藤原 学
- P2012 (10:45 ~ 11:45) 奈良絵本で使用された青色系顔料および染料の科学分析 (龍谷大先端理工) 森 拓己・和泉 響・○松中 岩男・藤原 学
- P2013 (10:45 ~ 11:45) μ -XPSを用いたZr系無機化合物の化学状態解析の基礎検討 (日本パーカラライジング) ○宮澤 悠介・田口 秀之
- P2014 (10:45 ~ 11:45) 三次元オージェ分析による実用材料の評価 (物材機構) ○荻原 俊弥・篠塚 寛志・永田 賢二・吉川 英樹
- P2015 講演取下げ
- P2016 (10:45 ~ 11:45) X線回折法によるセメント中フリーライムの迅速定量 (リガク¹・明大²) ○葛巻 貴大¹・大淵 敦司¹・中村 利廣^{1,2}
- P2017 (10:45 ~ 11:45) 砂糖のCK端, OK端XANES測定 (兵庫県大院工¹・兵庫県大院環²) 前江 杏香¹・○村松 康司¹・今津 有稀²・坂本 薫²・森井 沙衣子²
- P2018 (10:45 ~ 11:45) 第一原理計算による層状窒化炭素化合物のNEXAFSスペクトルの計算 (あいちシンクロトロン光センター¹・SAGA-LS²) ○岡島 敏浩^{1,2}・瀬戸山 寛之²
- P2019 講演取下げ
- P2020 (10:45 ~ 11:45) SQUIDによる磁気モーメント測定値の試料長さ依存性 (産総研計測標準¹・NIST²) ○松本 信洋^{1,2}・Cindi Dennis²・Robert Shull²
- P2021 講演取下げ
- P2022 (10:45 ~ 11:45) バイポーラ電極を用いる電気化学発光システムによる電気化学的不活性なイオン種の検出 (信州大理¹・中国・華南理工大²) 菅沼 福仁¹・叶 建山²・○金 継業¹
- P2023 (10:45 ~ 11:45) Development of a Miniaturized Electrochemical Sensing Device Based on the Bipolar Light Emitting Diode Electrode (South China Univ. of Tech.¹・Shinshu Univ.²) Wanlin Dai¹・Wenyuan Zhao¹・Ying Ma¹・Jianshan Ye¹・○Jiye Jin²
- P2024 (10:45 ~ 11:45) 分子インプリントポリマーを感応素子としたヒスタミン電位検出型センサーを用いた血清中ヒスタミンの定量分析 (京葉大) ○小西 敦子・武上 茂彦・北出 達也
- P2025 (10:45 ~ 11:45) ボロン酸をベースとした色調変化型乳酸センサーの様々な基材への複合化 (北見工大¹・北見工大院²) ○兼清 泰正^{1,2}・藤村 祐大¹・三谷 裕²
- P2026 (10:45 ~ 11:45) イオン付着イオン化質量分析法による果皮残留農薬成分の簡易定量法の検討 (横国大院環境情報¹・JST-さきがけ²・横国大理工³・神戸工試⁴・産総研⁵) ○藤井 麻樹子^{1,2}・山藤 海³・田中 春香¹・三島 有二⁴・津越 敬寿⁵
- P2027 講演取下げ
- P2028 (10:45 ~ 11:45) ペーパーデバイスによる懸濁試料の簡易・迅速分析のための前処理ユニットの開発 (北大院総化¹・北大院工²) ○前田 陵我¹・真栄城 正寿²・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²
- P2029 (10:45 ~ 11:45) けい素自動分析装置(STAA-3)の開発 (三井金属¹・ピーエルテック²) 西村 崇²・○吉永 文博¹
- P2030 (10:45 ~ 11:45) ベットボトル茶飲料中のカテキン類8種およびテアフラビン類4種の一斉分析 (科警研) ○吉川 ひとみ・柘 浩一郎
- P2031 講演取下げ
- P2032 (10:45 ~ 11:45) プロマジン誘導体に対する分子インプリントポリマーの調製と応用: 非水系移動相による分子認識能の評価 (武庫川女大薬¹・武庫川女大バイオサイエンス研²) ○西村 奏咲¹・久保 有沙¹・萩中 淳²
- P2033 (10:45 ~ 11:45) FUMI理論を利用したグラジエントHPLCの精度評価の全自動化 (東薬大薬¹・FUMI理論研²) ○小谷 明¹・袴田 秀樹¹・林 謙²
- P2034 (10:45 ~ 11:45) LC-MS/MSによる水産食品中の船底塗料用防汚物質ジウロン及びイルガロールの分析 (道衛研) ○藤井 良昭・加賀 岳朗・上田 友紀子・西村 一彦
- P2035 (10:45 ~ 11:45) インジェクター自動希釈プログラムを使った、蒸発光散乱検出器 (ELSD)による糖類のLOD / LOQの検討 (アジレントテクノロジー) ○見勢 牧男・城代 航
- P2036 (10:45 ~ 11:45) 超高速液体クロマトグラフィーによる漢方処方エキス中のヘスペリジン定量法の開発 (クラシエ製薬) ○中西 勇介・小此木 明・高橋 隆二
- P2037 (10:45 ~ 11:45) 逆相HPLC-電気伝導度検出法による無機陰イオン分析 (富山衛研¹・東海大理²・中部大応生³・愛工大工⁴・金沢大環日本海域環境研究セ⁵) ○健名 智子¹・小玉 修嗣²・山本 敦³・井上 嘉則⁴・早川 和一⁵

- P2038 (10:45 ~ 11:45) エルゴステロールのコレステロール合成経路に対する作用 (新潟薬大) ○中川 沙織・清水(太田) 美穂・不破 史子・佐藤 眞治
- P2039 (10:45 ~ 11:45) すず中のリン分離・定量に関する検討 (産公研八戸分室¹・神岡鉱業分析セ²・三井金属基礎評価研³・三井金属竹原分析セ⁴) 西谷 大輔¹・武村 勝則³・仲表 俊幸²・小野 浩⁴
- P2040 (10:45 ~ 11:45) ビスベータジケトンによる希土類金属イオンの抽出挙動 (都立産技研¹・日葉大²・学芸大³) ○梶山 哲人¹・大室 智史²・牧野 里美³・木村 圭花³・高瀬 周平³・吉原 伸敏³・國仙 久雄³
- P2041 (10:45 ~ 11:45) インジウム(III)錯体を蛍光プローブとするATP定量法 (阪教大¹・大阪技術研²) ○久保埜 公二¹・津田 輝¹・柏木 行康²・谷 敬太¹・横井 邦彦¹
- P2042 (10:45 ~ 11:45) ラマン分光によるリサイクルのためのプラスチック識別-機械学習による識別法の開発 (近大産業理工¹・サイム²) ○河済 博文¹・土田 哲大²・Wilem, Musu¹
- P2043 (10:45 ~ 11:45) 勾配ブースティング木を用いたGC/MS分析における定量的構造-保持相関(QSRR)モデル構築 (星葉大) ○小林 由幸・伊藤 里恵・斉藤 貢一
- P2044 (10:45 ~ 11:45) 金ナノ粒子自己集合体を封入したアクセサリーチャームの試作と偽造防止および商品管理デバイスとしての有用性検討 (京大院工¹・アーカイラス²) ○福岡 隆夫¹・福岡 真芳慈²・中西 博²
- P2045 (10:45 ~ 11:45) カーボンナノドットの電気炉加熱分解合成における原料組成と加熱条件の検討 (東邦大理) ○森田 耕太郎・小野 夏実・河崎 美咲・平山 直紀
- P2046 (10:45 ~ 11:45) 広い塩分濃度に対応したアンモニア性窒素の吸光光度定量法の開発と有機イオン会合体相抽出への応用 (富山大院理工(理)) ○波多 宣子・喜多見 聖奈・田中 純平・小濱 望・佐澤 和人・倉光 英樹・田口 茂
- P2047 (10:45 ~ 11:45) In-tube SPME/LC-MS/MS法による受動喫煙バイオマーカーの高感度分析法の開発と生体曝露評価 (就実大薬) ○片岡 洋行・加地 早苗・犬飼 勇仁・百相 真希・石崎 厚
- P2048 (10:45 ~ 11:45) フッ素汚染土壌モデルに対するキレート洗浄の効果 (茨城高専¹・福島大環放研²・金沢大院自然³・金沢大理工⁴) ○澤井 光^{1,2}・大津 乃重¹・谷本 篤彦³・長谷川 浩⁴
- P2049 (10:45 ~ 11:45) プルシアンブルー分散液を用いたセシウムの簡易比色定量法の開発 (北海道環境TEC¹・北教大札幌²) ○山下 綾乃¹・佐々木 郁香²・菅 正彦²・田中 俊逸¹
- P2050 (10:45 ~ 11:45) ネパール産鉱石類を利用した環境浄化材料の開発 (ひ素: その1) (Yoshikawa Sci. Lab.¹・Building Design Authority LTD.²・Kathmandu Univ.³・JFEテクノロジーサーチ⁴・麻布大⁵) ○吉川 裕泰¹・Pranish Maharjan¹・Sudip Paudel²・Khem Dallakoti²・Dhruba Sharma²・Bhupendra Aryal²・S. Sharma³・永田 昌嗣⁴・稲葉 一穂⁵
- P2051 (10:45 ~ 11:45) XAFSによる大気中粒子状物質中のCrの価数評価 (山陽小野田市立山口東理大¹・SAGA-LS²・山陽小野田市立山口東理大工³) ○浅野 比¹・瀬戸山 寛之²・佐藤 尚紀³・白石 幸英³・岡島 敏浩²
- P2052 講演取下げ
- P2053 (10:45 ~ 11:45) 海洋プラスチックごみの劣化挙動解析 (旭化成¹・阪電通大工²) ○坂部 輝御¹・大久保 理恵¹・松永 和美¹・井出 陽一郎¹・森田 成昭²
- P2054 (10:45 ~ 11:45) 2液混合型接着剤の構造と接着力の関係 (日立化成) ○天野 良洋・松永 昌大・川守 崇司・海野 晶浩
- P2055 (10:45 ~ 11:45) シリコーンゴム中シリカの定量 (フジクラ) ○鈴木 大輔・近藤 菜穂子
- P2056 (10:45 ~ 11:45) クリアコート塗膜におけるヒンダードアミン系光安定剤の機能発現とその寿命評価 (広島大院工¹・マツダ技研²) ○駒口 健治¹・河邊 光祥²・湊 允哉²・早川 慎二郎¹
- P2057 (10:45 ~ 11:45) 食品中の残留農薬分析で用いる質量分析計の予測手法の検討 (LC/MS or GC/MS) (アジレントテクノロジー¹・奈良先端科学技術大学院大²) ○芹野 武^{1,2}・杉立 久仁代¹・田中 誠也¹・澤田 浩和¹・中村 貞夫¹・金谷 重彦²
- P2058 (10:45 ~ 11:45) 固相界面上のBCA還元反応による皮脂中タンパク質の広濃度領域直接定量 (実践女大¹・東学芸大²・お茶水大³・北拓北養学⁴) ○塚崎 舞¹・森田 みゆき²・船澤 千穂²・雨宮 敏子³・松田 美帆⁴
- P2059 (10:45 ~ 11:45) 光応答性ナノ粒子による機能性分子放出量の精密制御法 (昭和大薬) ○村山 周平・山崎 詩乃・唐沢 浩二・加藤 大
- P2060 (10:45 ~ 11:45) 電気化学発光を利用したVX神経剤分解物 (2-(Diisopropylamino)ethanethiol) 検出法の開発 (信州大理) ○高橋 史樹・南 将司・山本 直人
- P2061 (10:45 ~ 11:45) デュアルSDD搭載 μ XRFを用いた微細ガラス破片の識別 (埼玉県警科捜研¹・神奈川県警科捜研²) ○中山 裕朗¹・大沼 弘志¹・大友 紳太郎¹・阪柳 正隆²
- P2062 (10:45 ~ 11:45) 脂肪酸組成分析による野生動物の食性解析 (森林総研¹・農研機構食品研²・酪農大³) ○中下 留美子¹・鈴木 彌生子²・佐藤 喜和³
- P2063 (10:45 ~ 11:45) アルキル鎖を2本有するクリシン誘導体の結晶構造 (東理大理) ○河合 将斗・松井 崇・宮村 一夫

【第1日 5月23日】

- Y1001 (10:45 ~ 11:45) 誘電体バリア放電脱離による表面付着物分析法の開発 (関学大院理工¹・理研SPring-8セ²・東大院理³・東工大未来研⁴・積水化学工⁵) ○岡田 将太¹・御船 星⁵・吉田 真優子⁴・岡林 識起¹・岩井 貴弘²・宮原 秀一³・沖野 晃俊⁴・千葉 光一¹
- Y1002 (10:45 ~ 11:45) HPLC-ICP-MSを用いたマルチスペクション分析手法の開発 (関学大理工¹・日東電²・理研SPring-8セ³・産総研計量標準⁴) ○一瀬 陸¹・森 大地^{1,2}・岡林 識起¹・岩井 貴弘³・成川 知弘⁴
- Y1003 (10:45 ~ 11:45) 凍結によるラマン分光の高感度化と生体分子への適用 (東工大理学院) ○福永 悠・原田 誠・岡田 哲男
- Y1004 (10:45 ~ 11:45) SERS法による農作物表面の残留農薬検出の *in situ* 検出 (東洋大院生命¹・東洋大生命²・理研³・東洋大バイオナノセ⁴) ○齋藤 暢頭¹・渡辺 康介¹・野中 風²・萩根 魁²・岡本 隆之³・竹井 弘之⁴
- Y1005 (10:45 ~ 11:45) 蝶鱗粉の階層的三次元構造を活用したSERS用基板の作製と信号強度の最適化 (東洋大院生命科学) ○山崎 桃果・長田 一輝・竹井 弘之

- Y1006 (10:45 ~ 11:45) *o*-スルホフェニルフルオロンと金属を用いる葉酸の吸光光度定量法について (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○田中 美紗希¹・佐川 実唯¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1007 (10:45 ~ 11:45) レゾルシノールとカルボニル化合物の縮合反応を用いる発蛍光反応について (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○鷺見 明子¹・小山 麗央¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1008 (10:45 ~ 11:45) キサンテン系色素と金属イオンを用いる吸光光度定量法の過酸化剤への適応 (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○湊 隆彰¹・平良 滉大¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1009 (10:45 ~ 11:45) *o*-スルホフェニルフルオロンを用いた三元錯体反応によるLa(III)の吸光光度定量法 (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○西田 勇介¹・神谷 拓¹・藤田 芳一^{1,2,3}・山口 敬子¹
- Y1010 (10:45 ~ 11:45) トリフェニルメタン系色素とHf(IV)を用いたヒト血清アルブミンの吸光光度定量法の開発 (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○田邊 蘭太¹・西田 勇介¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1011 (10:45 ~ 11:45) 2,4-ジヒドロキシベンゾイル安息香酸との縮合反応を利用するプリン体の定量法の開発について (阪薬大¹・信愛女学院²・サエラ薬局³) ○真名子 啓太¹・竹之下 修哉¹・藤田 芳一^{1,2,3}・松村 人志¹・山口 敬子¹
- Y1012 (10:45 ~ 11:45) ラマンスペクトル主成分分析を用いた種々のがんにおける振動準位の比較 (日大院工¹・日大工²) ○高橋 格¹・中田 大貴¹・沼田 靖²
- Y1013 (10:45 ~ 11:45) ラマン分光法によるワイン中の亜硫酸イオンの定量 (日大院工¹・日大工²) ○中田 大貴¹・佐藤 茜²・沼田 靖²・田中 裕之²
- Y1014 (10:45 ~ 11:45) アルカンチオール蒸気に対するSERS用ナノ銀樹型基板の応答性 (東洋大院生命) ○中村 里駆・星野 翔平・落合 悠太・竹井 弘之
- Y1015 (10:45 ~ 11:45) 透過顕微画像のRGB値を用いた微小空間における吸収スペクトルの再現 (宇都宮大工) ○佐々木 明日香・上原 伸夫・稲川 有徳
- Y1016 (10:45 ~ 11:45) 表面増強蛍光法による酵素反応のリアルタイムモニタリング (東洋大院生命科学¹・東洋大バイオナノ研セ²) ○草場 勇哉¹・竹井 弘之²
- Y1017 (10:45 ~ 11:45) SERS法による血管内皮細胞の薬物応答性評価 (東洋大院生命科学¹・東洋大生命科学²・東洋大バイオナノ³) ○布施 知大¹・中川 侑香¹・宮坂 智朗²・金子 律子²・竹井 弘之^{2,3}
- Y1018 (10:45 ~ 11:45) 光ピンセットにより形成された温度応答性高分子液滴のラマン分光分析 (阪市大院理) ○Jie Lu・松本 充央・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1019 (10:45 ~ 11:45) 光ピンセットを用いた油水界面での蛍光性ナノダイヤモンドの捕捉と分光観察 (阪市大院理) ○嶋田 梨良・山西 大樹・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1020 講演取下げ
- Y1021 (10:45 ~ 11:45) 蛍光X線分析による鉄(III)水酸化物への金属イオンの凍結吸着挙動のその場観察 (東工大院理) ○土井 美野里・原田 誠・岡田 哲男
- Y1022 (10:45 ~ 11:45) 大気中浮遊粒子の簡便かつ高感度な全反射蛍光X線分析 (阪市大工) ○山口 浩輝・松山 嗣史・辻 幸一
- Y1023 (10:45 ~ 11:45) 偏光依存XAFS測定のための角度可変転換電子収量測定装置の開発 (広島大院工) ○吉本 陽佳・STELLHORN Jens Rüdiger・駒口 健治・早川 慎二郎
- Y1024 (10:45 ~ 11:45) ウラン汚染瓦礫酸溶出液の全反射蛍光X線分析における前処理の最適化 (量研¹・東邦大²) ○上床 哲明^{1,2}・高村 晃大^{1,2}・高田 由美¹・伊豆本 幸恵¹・酒井 康弘²・吉井 裕¹
- Y1025 (10:45 ~ 11:45) 蛍光X線分析による海水中ウランのスクリーニング (量研¹・東邦大²) ○高村 晃大^{1,2}・上床 哲明²・高田 由美¹・伊豆本 幸恵¹・酒井 康弘²・吉井 裕¹
- Y1026 (10:45 ~ 11:45) ¹⁹F-NMRを用いたグルタチオン型¹⁹F-MRIプローブの脂質膜透過性の検討 (京薬大) ○吉川 美穂・小西 敦子・北出 達也・武上 茂彦
- Y1027 (10:45 ~ 11:45) ¹H NMR信号強度に対する高濃度リチウム塩水溶液のイオン間相互作用と水和構造の影響 (神戸大工¹・神戸大環境保全推進セ²・神戸大院工³) ○松田 玲依¹・牧秀志^{2,3}・水畑 穰³
- Y1028 (10:45 ~ 11:45) カラム型フロー電解セルを用いた医療用放射性銅 (⁶⁴Cu) の分離とイオン抽出デバイスによる精製 (高知大院理¹・量研²・熊本大院自然³・群馬大院理工⁴・熊本大院先端⁵) ○丸山 洋平¹・須郷 由美²・宮地 凌摩³・山崎 直享⁴・太平 慎一⁵・戸田 敬⁵・石岡 典子²・森 勝伸¹
- Y1029 (10:45 ~ 11:45) 薬剤の膜透過性のインシリコ予測に向けて (神戸大院理) ○永井 友理・吉田 絵里奈・大堺 利行
- Y1030 講演取下げ
- Y1031 (10:45 ~ 11:45) トラックエッチ膜フィルター二重電極検出器を備えたHPLCによるフェノール系化合物の分離検出 (徳島大院理工¹・神戸大院海自²) ○橋本 陸央¹・桑原 知彦¹・松本 健嗣²・堀田 弘樹²・高柳 俊夫¹・水口 仁志¹
- Y1032 (10:45 ~ 11:45) 多粒子結合型リポソームを用いた電気化学発光の信号増幅に関する基礎的検討 (京薬大) ○鎌田 奈緒・小西 敦子・北出 達也・武上 茂彦
- Y1033 (10:45 ~ 11:45) 電気化学発光イムノアッセイへのイオン液体サブミクロン粒子の適用に関する基礎的検討 (京薬大) ○北條 佳菜・小西 敦子・北出 達也・武上 茂彦
- Y1034 (10:45 ~ 11:45) 銅置換ポリオキソメタレート錯体の電気化学的酸化還元挙動 (高知大農林海洋¹・東北大多元研²) ○山崎 直輝¹・東 慎也¹・長谷川 拓哉²・上田 忠治¹
- Y1035 (10:45 ~ 11:45) トラックエッチ膜フィルター電極を用いる積層型アブタセンサーの開発 (徳島大院理工¹・山形大院理工²) ○朝桐 佑記¹・小林 美咲¹・眞野 翼¹・谷測 諒一¹・酒巻 武史¹・吉川 直人^{1,2}・木島 龍朗²・高柳 俊夫¹・水口 仁志¹
- Y1036 (10:45 ~ 11:45) 硫化物イオンの電気化学検出による高感度簡易分析 (神戸大院海事) ○佐藤 聡太郎・孟 広治・堀田 弘樹
- Y1037 (10:45 ~ 11:45) スマネンのスタックに基づく分子センシング (東工大理¹・阪大院工²・JSTさきがけ³) ○水野 裕彬¹・中澤 廣宣²・宮川 晃尚¹・原田 誠¹・岡田 哲男¹・植竹 裕太²・焼山 佑美²・櫻井 英博²・福原 学^{1,3}

- Y1038 (10:45 ~ 11:45) 色素液体ナノエマルジョンの創製と高感度イオンセンシングの基礎検討 (阪府大院工) ○牧 佳穂・大石 綾太郎・水田 巽・末吉 健志・遠藤 達郎・久本 秀明
- Y1039 (10:45 ~ 11:45) イオン交換およびキレート樹脂一粒のCa²⁺吸収特性の評価 (豊橋技科大院工¹・豊橋技科大工²・豊橋技科大教研基盤³) ○齋藤 裕史¹・Yang Sengbounchanh²・澤田 和明¹・加藤 亮³・服部 敏明¹
- Y1040 (10:45 ~ 11:45) 金ナノ粒子/セルロースナノファイバ複合膜の特性評価 (阪府大院工¹・鈴鹿高専²) ○田邊 壮^{1,2}・齊藤 真希¹・平井 信充²・椎木 弘¹
- Y1041 (10:45 ~ 11:45) 液状イオノフォアと固体色素に基づく高感度アンモニウムイオンセンシング液体開発の基礎検討 (阪府大院工¹・JSTさきがけ²) ○岡 高人¹・水田 巽¹・末吉 健志^{1,2}・遠藤 達郎^{1,2}・久本 秀明¹
- Y1042 (10:45 ~ 11:45) 酵素含有アガロース膜を用いる蛍光イメージングアッセイ法 (東薬大薬) ○清水 裕太・森岡 和夫・柳田 顕郎・東海林 敦
- Y1043 (10:45 ~ 11:45) アントラセンを母骨格とする新規蛍光プローブの合成と光化学物性 (高知工大院工) ○岩崎 智子・伊藤 亮孝
- Y1044 (10:45 ~ 11:45) 抗体融合インプリントポリマーナノ薄膜による超高感度細胞外小胞蛍光センシング (神戸大院工) ○広瀬 柚月・砂山 博文・高野 恵里・竹内 俊文
- Y1045 (10:45 ~ 11:45) 電気化学-局在表面プラズモン共鳴を利用したニードル型光ファイバーセンサーの試作と性能評価 (富山大院理工¹・明大理工²・富山大水素研³・前橋工科大⁴) ○松浦 匠真¹・岡崎 琢也²・佐澤 和人¹・田口 明³・菅原 一晴⁴・倉光 英樹¹
- Y1046 (10:45 ~ 11:45) ハイスループット細胞分析のための赤外線ドロプレット脱溶媒装置の開発 (東工大未来研¹・東薬大生命²・理研SPRING-8³・東工大先端原研⁴・静岡大工⁵・関学大理工⁶) ○吉田 真己¹・吉田 真優子¹・末永 祐磨¹・青木 元秀²・岩井 貴弘³・松本 義久⁴・梅村 知也²・川田 善正⁵・千葉光一⁶・沖野 晃俊¹
- Y1047 (10:45 ~ 11:45) 高スループットかつ定量的な微生物解析に向けたデジタルマイクロアレイの開発 (長岡技科大¹・産総研²) ○田中 裕真^{1,2}・南木 創²・小笠原 渉^{1,2}・栗田 僚二²
- Y1048 (10:45 ~ 11:45) 並行多孔膜組み込みマイクロデバイスを用いる3次元細胞遊走アッセイ (東洋大院理工) ○杉本 茉莉花・佐々木 直樹
- Y1049 (10:45 ~ 11:45) 常温X線結晶構造解析のためのマイクロデバイスの開発 (北大院総化¹・北大院工²・理研放射光科研セ³・リガク⁴・兵庫県大⁵) ○舟久保 智瑛¹・真栄城 正寿^{2,3}・伊藤 翔^{4,5}・上野 剛³・石田 晃彦²・谷 博文²・山本 雅貴³・渡慶次 学²
- Y1050 (10:45 ~ 11:45) デジタル画像処理RGB検出法を導入したフィードバック制御フローレイシヨメトリーによるハイスループット滴定 (徳島大薬¹・徳島大院薬²・徳島大院医歯薬³) ○落合 惇也¹・柿内 直哉²・竹内 政樹^{1,2,3}・田中 秀治^{1,2,3}
- Y1051 (10:45 ~ 11:45) 三角波制御振幅変調フロー分析法による高濃度試料の非希釈分析 (徳島大薬) ○築瀬 真利・和田 莉緒菜・竹内 政樹・田中 秀治
- Y1052 (10:45 ~ 11:45) ギヤ内臓マイクロ流体デバイスを用いるオンチップ送液技術の開発 (東薬大薬) ○佐藤 ひな・東海林 敦・柳田 顕郎・森岡 和夫
- Y1053 (10:45 ~ 11:45) 放射性ストロンチウムと放射性ヨウ素の同時自動分析システムの開発 (福島大理工¹・日本原子力研究開発機構²・パーキンエルマー³) ○東海林 達也¹・尾形 洋昭¹・松枝 誠²・古川 真^{1,3}・高貝 慶隆¹
- Y1054 (10:45 ~ 11:45) カラムのダウンサイジングと電気化学検出におけるフローセルの最適化 (東薬大生命¹・東薬大薬²) ○貴志 拓歩¹・小谷 明²・青木 元秀¹・熊田 英峰¹・内田 達也¹・袴田 秀樹²・梅村 知也¹
- Y1055 (10:45 ~ 11:45) 移動相にエタノールを用いた全自動プレカラム誘導体化法アミノ酸一斉分析法の開発 (アジレントテクノロジー) ○城代 航・見勢 牧男
- Y1056 (10:45 ~ 11:45) 液体クロマトグラフィーにおける π 相互作用に基づくH/D同位体分離 (京大院工¹・阪大院工²) ○金尾 英佑¹・内藤 豊裕¹・久保 拓也¹・田中 信男²・大塚 浩二¹
- Y1057 (10:45 ~ 11:45) 多段階部分的注入キャピラリー電気泳動法による核酸-低分子化合物間相互作用解析 (阪府大院工¹・JSTさきがけ²) ○光野 恵理子¹・遠藤 達郎^{1,2}・久本 秀明¹・末吉 健志^{1,2}
- Y1058 (10:45 ~ 11:45) キャピラリー分子ふるい電気泳動を利用した低分子標的アプタマー選抜法 (阪府大院工¹・JSTさきがけ²) ○和田 将英¹・遠藤 達郎^{1,2}・久本 秀明¹・末吉 健志^{1,2}
- Y1059 (10:45 ~ 11:45) 金ナノ粒子の分散安定性評価におけるキャピラリー電気泳動法の活用 (徳島大理工¹・徳島大院先端技術科学²・産総研³・徳島大院社会産業理工⁴) ○三宅 見嗣¹・岩崎 颯太²・岡部 浩隆³・松田 直樹³・水口 仁志⁴・高柳 俊夫⁴
- Y1060 (10:45 ~ 11:45) サリチルヒドロジド誘導体修飾シリカゲルの合成および金属イオン吸着挙動評価 (金沢工大院¹・金沢工大²・阪教大³) ○酒井 亮佑¹・大嶋 俊一²・久保埜 公二³・鈴木 保任²・藤永 薫²・坂本 宗明²
- Y1061 (10:45 ~ 11:45) 4-アシル-3-メチル-1-フェニル-5-ピラゾロン誘導体の合成と金属イオン吸着挙動の評価 (金沢工大院¹・金沢工大²) ○中山 直樹¹・大嶋 俊一²・鈴木 保任²・藤永 薫²・坂本 宗明²
- Y1062 (10:45 ~ 11:45) 微量元素の分離濃縮のための全自動高速固相抽出分離システム (富山大院理工(工)) ○横田 優貴・源明 誠・井上 嘉則・加賀谷 重浩
- Y1063 (10:45 ~ 11:45) 両性イオン界面活性剤の相転移現象と天然抗酸化剤による金ナノプレートのワンポット抽出 (福島大理工¹・Wake Forest Univ.²・福島大IER³) ○森 萌芽¹・Willie L. Hinze²・高貝 慶隆^{1,3}
- Y1064 (10:45 ~ 11:45) 円柱状微小液滴/溶液系におけるリン酸トリブチルによるランタノイドの抽出・逆抽出過程の速度論的検討 (筑波大数理物質¹・原子力機構²) ○草野 祐香¹・中川 稜悟¹・長友 重紀¹・佐野 雄一²・中谷 清治¹
- Y1065 (10:45 ~ 11:45) ルアーロック式光ファイバーセンサーの作製とニッケルイオンの高感度定量分析 (徳島大院理工¹・Universitas Gadjah Mada²・金沢工大バイオ化学³・ウシオ電機⁴) ○谷口 友亮¹・Suherman²・鈴木 保任³・森田 金市⁴・高柳 俊夫¹・水口 仁志¹

- Y1066 (10:45 ~ 11:45) 界面活性剤を用いたPdの溶媒抽出における抽出速度の検討(阪府大高専¹・京大化研²) ○金村 英雄¹・高田 創生¹・倉橋 健介¹・宗林 由樹²
- Y1067 (10:45 ~ 11:45) モレキュラーインプリント分散型固相抽出法の開発: ビタミン類の前処理への応用(立命館大薬¹・武庫川女大バイオサイエンス研²) ○山下 智子¹・田村 夏希¹・萩中 淳²・井之上 浩一¹
- Y1068 (10:45 ~ 11:45) イオン液体/水系の相分離を利用したマイクロチップ電気泳動の高感度化(宇都宮大工) ○増田 望実・上原 伸夫・稲川 有徳
- Y1069 (10:45 ~ 11:45) イオン液体における温度応答性ポリマーの相分離挙動に及ぼす含水率の影響(茨城大院理工) ○蘭部 翔・大橋 朗
- Y1070 (10:45 ~ 11:45) (S)-マンデル酸由来キラルアミドレセプターを有するポリ(フェニルアセチレン)の合成と不斉アニオン識別(旭川高専¹・北大院工²) ○尾形 佳亮¹・松山 あいり¹・梅田 哲¹・津田 勝幸¹・佐藤 敏文²・覚知 豊次²・堺井 亮介¹
- Y1071 (10:45 ~ 11:45) ニトロ / フルオロフェニルボロン酸型蛍光プローブ導入ベシクルの設計と糖認識機能評価(上智大理工) ○早川 明寛・海老沢 優・遠藤 美和・橋本 剛・早下 隆士
- Y1072 (10:45 ~ 11:45) ジピコリルアミン/四級化デンドリマー複合体の設計と細菌識別機能評価(上智大理工) ○眞仁田 晃一・与安 明日香・橋本 剛・早下 隆士
- Y1073 (10:45 ~ 11:45) 蛍光性フェナントロリンジカルボン酸誘導体を用いるNp(V) O₂⁺の特異的な電気泳動分離検出法とその錯解離反応特性(埼玉大院理工¹・原研²) ○山縣 和仁¹・丸茂 和樹¹・大内 和希²・渋川 雅美¹・半田 友衣子¹・原賀 智子²・齋藤 伸吾¹
- Y1101 (13:15 ~ 14:15) 医療現場での簡便かつ安全な除タンパクを可能にする温度応答性スピнкаラムの開発(慶大薬) ○石澤 佑太・長瀬 健一・金澤 秀子
- Y1102 (13:15 ~ 14:15) アルカリククロライドと水の共融混合物を用いた低温での微量成分濃縮法(神奈川大理) ○荒井 健・西本 右子
- Y1103 (13:15 ~ 14:15) 非ボルン型溶媒和モデルによる油水界面でのイオン吸着の理論的予測(神戸大院理) ○山内 厚毅・枝 和男・大堺 利行
- Y1104 (13:15 ~ 14:15) 凍結水溶液中の局所的なpHの測定(東工大理) ○片岡 駿・原田 誠・岡田 哲男
- Y1105 (13:15 ~ 14:15) Siナノ構造を利用した蛍光標識直鎖高分子の光濃縮と分光分析(阪市大院理) ○高尾 亮太・後 健太・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1106 (13:15 ~ 14:15) ナノ構造体を利用したリボソームの光捕捉挙動の顕微分光分析(阪市大院理) ○小島 千昌・坪井 泰之・東海林 竜也
- Y1107 (13:15 ~ 14:15) 光捕捉された単一マイクロカプセルからの試薬放出挙動の顕微蛍光リアルタイム追跡(阪市大院理) ○飯田 京子・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1108 (13:15 ~ 14:15) プラズモン光ピンセットによる高分子ゲル微粒子のサイズ分離の試み(阪市大院理) ○和氣 小百合・飯田 京子・橋本 早耶香・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1109 (13:15 ~ 14:15) 金/シリコンナノ構造光ピンセットを用いたゲル微粒子の光捕捉と分光分析(阪市大院理) ○窪田 真帆・飯田 京子・橋本 早耶香・東海林 竜也・坪井 泰之
- Y1110 (13:15 ~ 14:15) 固相抽出を利用する金ナノ粒子包含樹脂の合成と触媒としての応用(福島大理工¹・日立化成テクノサービス²・Wake Forest Univ.³・福島大IER⁴) ○荒野 真結¹・鈴木 李英¹・大沼 知沙²・佛願 道男²・Hinze Willie³・高貝 慶隆⁴
- Y1111 (13:15 ~ 14:15) 金ナノ粒子添加コレステリック液晶を用いた光計測型圧力センサの開発(阪府大院理¹・阪府大院工²・阪府大LAC-SYS研³・京大防災研⁴) ○大間知 誠也^{1,2,3}・林 康太^{1,2,3}・石倉 諒汰^{2,3}・田村 守^{1,3}・床波 志保^{2,3}・西嶋 一欽⁴・飯田 琢也^{1,3,4}
- Y1112 (13:15 ~ 14:15) 純水系溶媒を用いたHPLC-ICP-MSによる河川水中Gd錯体の化学形態別分析(関学大理工¹・理研SPring-8セ²・産総研計量標準³) ○河根 怜央奈¹・岡林 識起¹・岩井 貴弘²・成川 知弘³・壺井 基裕¹・千葉 光一¹
- Y1113 (13:15 ~ 14:15) 紫外分光光度法を用いた海水中溶存硝酸態窒素濃度の現場分析方法の開発(高知大農林海洋¹・高知大総合科学系²) ○宮本 洋好¹・岡村 慶²・野口 拓郎²・八田 万有美²
- Y1114 (13:15 ~ 14:15) ゲル電気泳動分離を用いる地下水および土壌フミン酸のCu²⁺およびTb³⁺による超分子化挙動の解析(埼玉大院理工¹・埼玉大工²・東大院工³) ○中野 純佳¹・風見 綸汰郎²・丸茂 和樹¹・斉藤 拓巳³・半田 友衣子¹・齋藤 伸吾¹
- Y1115 (13:15 ~ 14:15) 水俣湾周辺底質中残留水銀の溶出と拡散(鹿児島大院理工) ○北川 俊輝・許 嘉芮・神崎 亮・児玉谷 仁・富安 卓滋
- Y1116 (13:15 ~ 14:15) 多流路循環型抽出装置を用いた土壌からの水銀の溶出(高知大院理工) ○土居 陸卓・濱崎 真一・小崎 大輔・森 勝伸
- Y1117 (13:15 ~ 14:15) 大気中N-ニトロソアミン類の測定法開発(鹿児島大院理工) ○杉原 健太・児玉谷 仁・神崎 亮・富安 卓滋
- Y1118 (13:15 ~ 14:15) 四国の山岳地域で同日採取した雪および樹水中の高分解能MC-ICP-MSを用いた鉛同位体比(徳島大理工¹・海洋開発研究機構²・マリンワークジャパン³) ○村瀬 遼亮¹・田中 稜真¹・中田 亮一²・永石 一弥³・山本 祐平¹・今井 昭二¹
- Y1119 (13:15 ~ 14:15) 水俣市及びその周辺土壌中における水銀濃度分布(鹿児島大院理工) ○下鶴 優美・児玉谷 仁・神崎 亮・富安 卓滋
- Y1120 (13:15 ~ 14:15) HS-GC/MSを用いた産業廃棄物焼却処理施設における揮発性有機物質の非意図的反応機構解析(京工繊大院工芸¹・環境科学セ²・アイザック³・島津製作所⁴) ○佐々木 貴都¹・初 雪^{1,4}・布施 泰朗^{1,2}・小田島 岳³・相澤 一郎³
- Y1121 (13:15 ~ 14:15) 重金属イオンを担持したリグニンから機能性炭素材料への変換に関する研究(高知大院理工¹・群馬大院理工²) ○久安 駿弘磨¹・森 みかる¹・田村 隆典¹・生田 雄己¹・小崎 大輔¹・石井 孝文²・尾崎 純一²・森 勝伸¹

- Y1122 (13:15 ~ 14:15) ハニカム構造基板を用いた微生物太陽電池の開発 (阪府大院工¹・阪府大院理²・阪府大LAC-SYS研³・千歳科大⁴) ○石倉 諒汰^{1,3}・櫻井 健司^{1,3}・田村 守^{2,3}・Olaf Karthaus⁴・飯田 琢也^{2,3}・床波 志保^{1,3}
- Y1123 (13:15 ~ 14:15) プロトン核磁気共鳴緩和時間を用いたPVDFの物性評価法の開発 (阪工大) ○坂田 航・森内 隆代・浦濱 圭彬
- Y1124 (13:15 ~ 14:15) パルスNMRを用いたDINPおよびDEHP含量の異なるPVC膜の物性評価法の開発 (阪工大工¹・兵庫県大院工²) 森内 隆代¹・○関口 ゆりあ¹・浦濱 圭彬²
- Y1125 (13:15 ~ 14:15) 蛍光ソルバトクロミックポリマービーズの創製と光導波路分光装置を用いた吸収・蛍光スペクトル同時測定法の開発 (北大院環境科学¹・システムインスツルメンツ²) ○大塚 侑¹・高橋 浩三²・山田 幸司¹
- Y1126 (13:15 ~ 14:15) 多孔性金属錯体-アルギネートポリマー複合体の色素吸着特性 (北大院環境科学¹・北大院地球環境²) ○谷本 憂太郎¹・野呂 真一郎²
- Y1127 (13:15 ~ 14:15) ロケット燃料の燃焼場：瞬間熱分解反応ガスのリアルタイム計測システム研究 (千葉工大院工¹・神戸工業試験場²・産総研³・型善⁴・ISAS/JAXA⁵) ○坂野 文菜¹・和田 豊¹・三島 有²・津越 敬寿³・加藤 信治⁴・堀 恵一⁵・長瀬 亮¹
- Y1128 (13:15 ~ 14:15) 毒キノコに含まれる毒成分の呈色分析とその応用 (日大院工¹・日大工²) ○小松 奈緒¹・小林 千紘²・佐藤 健二²
- Y1129 (13:15 ~ 14:15) 現場測定に適した電気化学的抗酸化力測定法 (高知大院理¹・東北大多元研²・高知大農林海洋³) ○石田 裕基¹・長谷川 拓哉²・上田 忠治³
- Y1130 (13:15 ~ 14:15) 分子間作用型吸着剤を用いたジチオカルバメート系農薬の分析法 (中部大応生¹・食品分析開発セSUNATEC²) ○小出 高羅¹・菊川 浩史²・中島 花奈¹・山本良平¹・山本 敦¹
- Y1131 (13:15 ~ 14:15) カチオン性刺激応答性高分子の静電相互作用を利用した呈味性アミノ酸の検出 (宇都宮大工) ○保田 あさ陽・上原 伸夫・稲川 有徳
- Y1132 (13:15 ~ 14:15) 導電性バイオプラットフォームに固定した微生物の活性評価 (阪府大院工¹・阪府大高専²) ○松井 響平²・齊藤 真希¹・野田 達夫²・椎木 弘¹
- Y1133 (13:15 ~ 14:15) ペプチドリガンドを用いた温度制御による簡便な細胞分離法の開発 (慶大薬) ○島根 瑠霞・志村 昌紀・花屋 賢悟・山田 創太・長瀬 健一・金澤 秀子
- Y1134 (13:15 ~ 14:15) ルシフェラーゼの活性制御に基づくオンチップ生物発光アッセイの開発 (北大院総合化学¹・北大院工²) ○野中 康伸¹・真栄城 正寿²・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²
- Y1135 (13:15 ~ 14:15) 細胞認識-電子伝達性ペプチドを用いたインピーダンス測定によるターゲット細胞の検出 (前橋工科大工¹・富山大院理²) ○小平 景人¹・石崎 空¹・門屋 利彦¹・倉光 英樹²・菅原 一晴¹
- Y1136 (13:15 ~ 14:15) ガラクトース認識タンパク質検出のための電気化学的センサの構築 (前橋工科大院工¹・前橋工科大²・富山大院理工³) ○石崎 空¹・小平 景人¹・冬木 裕人²・門屋 利彦²・倉光 英樹³・菅原 一晴²
- Y1137 (13:15 ~ 14:15) 蛍光ソルバトクロミック色素を用いた顆粒層細胞の染色と画像解析 (北大院環境) ○吉田 和矢・生見 翔平・山田 幸司
- Y1138 (13:15 ~ 14:15) 薬物と金属イオン間の錯体形成の検出や評価のためのハイスループット分配係数測定法の開発 (東葉大薬) ○服部 磨紀・守岩 友紀子・梶原 丈太郎・森岡 和夫・東海林 敦・柳田 顕郎
- Y1139 (13:15 ~ 14:15) 熱インプリントシート表面のナノ形態制御と次世代免疫測定デバイスへの応用 (デンカ¹・千葉大院工²) ○青山 周平^{1,2}・門田 健次¹・秋山 雄斗¹・山田 真澄²・関実²
- Y1140 (13:15 ~ 14:15) 乳酸/ATPの血中濃度比による重症度診断のための電気化学酵素センサーの開発 (北大院総合化学¹・北大院工²) ○九鬼 静香¹・真栄城 正寿²・石田 晃彦²・谷 博文²・渡慶次 学²
- Y1141 (13:15 ~ 14:15) Detection of exosomes from cell spheroid using aptamer-based electrode-array-device (東北大院環境化学¹・東北大院工²・東北大学際科³) ○LIANA, MOHD ZULKIFLY¹・平本 薫¹・伊野 浩介²・梨本 裕司³・珠玖 仁²
- Y1142 (13:15 ~ 14:15) イオン液体含有ヒスタミンインプリントゲルにおけるヒスタミン吸着量とゲル体積抵抗率の相関 (京葉大) ○小坂 彩・高石 真子・芝野 華奈・小西 敦子・武上 茂彦・北出 達也
- Y1143 (13:15 ~ 14:15) 安定した液体クロマトグラフ/安定同位体比質量分析計の改良とはちみつ中の有機成分の高精度分析 (秋田県大) ○須藤 百香・川島 洋人
- Y1144 (13:15 ~ 14:15) 秋田県産の日本酒中のエタノール、グルコースの炭素安定同位体比分析 (秋田県大) ○須藤 百香・武田 恭・川島 洋人
- Y1145 (13:15 ~ 14:15) 蛍光色素添加によるCe(IV)系化学発光の増幅機構の検証 (阪工大工¹・エウレカ²) ○奥谷 療平¹・坂田 優太²・藤森 啓一¹・森内 隆代¹

【 高校生ポスター P/Y 会場 】

【第2日5月24日】

- Y2001H (10 : 45 ~ 11 : 45) 亜鉛板は腐食するとなぜ黒くなるのか (北海道旭川東高等学校) ○渡辺 菜月・前口 悠
- Y2002H (10 : 45 ~ 11 : 45) 親水コロイドの塩析 (北海道旭川東高等学校) ○荘司 吏温・辻 優悟朗・山口 敦也・古屋 芳恭・松本 拓樹
- Y2003H (10 : 45 ~ 11 : 45) 鉄-硝酸の化学振動 (第4報) ~安定した振動反応を起こすために~ (北海道旭川東高等学校) ○稲垣 亮伍・丸山 隼人・丸山 大輔
- Y2004H (10 : 45 ~ 11 : 45) 塩析速度の違いによるデンプンの分離 (北海道旭川東高等学校) ○島倉 和樹・植村 まなつ・鎌田 七優太・宮古 流河